

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

| | | |
|---------------------------------------|--|--------|
| 名称：新杉田のびのび保育園 | 種別：認可保育所 | |
| 代表者氏名：高橋 かおり | 定員（利用人数）： 120（128）名 | |
| 所在地：〒235-0033 横浜市磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田4階 | | |
| Tel:045-770-5512 | ホームページ： http://aragusakai.sakura.ne.jp | |
| 【施設・事業所の概要】 | | |
| 開設年月日：2005年4月1日 | | |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人あらぐさ会 | | |
| 職員数 | 常勤職員：30 名 非常勤職員：14 名 | |
| 専門職員 | 保育士 32名 看護師 1名 栄養士 3名（内管理栄養士2名） 調理員 2名 | |
| 施設・設備 の概要 | (居室数) | (設備等) |
| | 乳児室0～2歳児室 4室 | 沐浴室 1室 |
| | 幼児室3～5歳児室 3室 | 調理室 1室 |
| | 事務室 1室 | トイレ 7室 |
| | 職員休憩室（更衣室） 3室 | |
| | 鉄筋コンクリート造り5階建てのビルの4、5階部分を園舎とする 延べ床面積 1329.58㎡ 屋上園庭 352.31㎡ | |

③ 理念・基本方針

| |
|---|
| <p>【保育理念】</p> <ul style="list-style-type: none">・私たちは憲法と児童福祉法にもとづき、子どもが健やかに育つ権利を守り、保護者と力を合わせてより良い保育を進めていきます・私たちは子どもたちがのびのびと生活をし、登園が待ち遠しくなるような魅力ある保育園づくりを目指します・私たちはお父さんやお母さんが安心してはたらけるように支援し、地域の子育てに貢献します <p>【保育目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・健康なこども 生活の中で自分の身体を十分に使い、しなやかな体とゆたかな心をもった子どもに育ててほしいと願い保育します・なんでもやってみたいと思える子ども |
|---|

どんなことにも目を輝かせ、貪欲にことに向かっていく子どもに育てほしいと
 願い保育します

- ・なかまと一緒に考え、力を合わせる子ども
 自分自身を大切にするとともになかまの気持ちを思いやることができる子どもに育
 ってほしいと願い保育します

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】
 園はJR根岸線新杉田駅、シーサイドライン新杉田駅から屋根付き連絡橋で徒歩3分、京急新杉田駅から徒歩5分のところにある、複合商業施設「らびすた新杉田」ビルの4、5階に位置しています。4階が玄関で事務室と0～2歳児保育室、子どもたちが食事やイベントを行なうホール等があり、5階は3～5歳児の保育室と屋上園庭があります。

磯子産業道路と国道16号線に挟まれている立地のため交通量は多いですが、歩道は広く、子どもが歩いて15分ほどのところに自然豊かな新杉田公園があります。

平成17年4月に、社会福祉法人あらぐさ会が横浜市の公募により受託、開園しました。系列園に戸塚区のかば保育園、港南区に笹下保育園があります。

また、定員120名（各クラス20名）のところ128名の子どもが在籍し、乳児保育、産休あけ保育、障がい児保育、延長保育、一時保育（現在中止）の受け入れも行なっています。

【園の特徴】
 園では「センス・オブ・ワンダー」の心（子どもが不思議がったりおもしろがったりする感性）に寄り添い、大人も一緒に気づいたり発見し、共感し合うことを保育の柱としています。

保育園は子どもたちの生活の場と捉え、食事や着替え、排泄、睡眠等の生活が、子どもの意欲を尊重し子ども主体の生活になっているかを考えながら、保育を行なっています。子どもの声を「聴く」「聴きとる」対話的な保育を実践し、子どもの「～したい」思いに寄り添い、一人ひとりが「できた」と感じられるよう環境を整備しています。

ビルの中の保育園ですが、屋上の園庭の環境を工夫しています。虫が生息できる「雑草ガーデン」を作り、プランターで野菜を育てたりして、子どもたちが身近に自然に触れることができるようにしています。また、多くの木製すのこを用意して、隠れ家を作ったり、横たわっている丸太に斜めに置いてすべり台にしたりして、子どもたちは創造力豊かに様々な工夫をして遊んでいます。

⑤ 第三者評価の受審状況

| | |
|---------------|--|
| 評価実施期間 | 西暦2023年4月28日（契約日） ～ 2024年2月26日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 2 回（ 2018 年度） |

⑥ 総評

◇特長

1. 子どもの「～したい」気持ちを実現する取組

保育士は会議で子どもたちの様子を共有して連携し、子どもがクラス以外の場所にも自由に行き来し探索できるようにしています。また、友だちと協力して何かをやり遂げる環境を大切にしています。

星の塗り絵から宇宙に興味を持った子どもの「やりたい」気持ちを受け止め、保育士がきらきら光る紙等を用意しました。子どもが星に見立てて黒い模造紙に貼ると、興味を持った子どもたちが加わって色を付け、宇宙を仕上げました。このあと、園外活動でプラネタリウムを訪問して、子どもたちの興味をさらに広げています。

保育士は子どものやりたいことを実現するために子どもと一緒に考えています。子どもが興味を持っていることを掲示板で保護者に伝え、材料や情報の提供の協力をお願いするなどしています。

2. 子ども一人ひとりの様子や園の活動を保護者に丁寧に伝える取組

園では0～4歳児には連絡帳で、毎日の様子を伝えていきます。積極的にドキュメンテーション（コメント付き写真）の作成にも取り組み、掲示して保護者に発信していきます。園だよりやクラスだより、給食だよりには、子ども同士の関わりや出来事をわかりやすく詳細に記載し、懇談会でもエピソードを交えて子どもの姿を生き生きと伝えていきます。また、卒園時に個別に作成したアルバムや文集を渡しています。

3. 保育士と栄養士が一体となった「食」への取組

給食については、保育士と栄養士が給食委員会で子どもたちの様子を共有し、味つけや提供の仕方を検討し、工夫して提供しています。また、子どもがクッキングをやりたいと発信したときには、すぐに相談し、可能な限り取り組んでいます。幼児クラスはお月見団子やクリスマスのケーキ作りを行ったり、5歳児は毎年、杉田梅に困んだ「梅ジュース」作りを行なっています。

子どもたちがわくわくし、楽しく食べることに向き合えるように、3～5歳児クラスでは調理担当者が企画した「食のパーティー」を毎月開催しています。子どもたちに招待状を渡し、サンドイッチ屋さんやおうどん屋さん等を行ない、子どもがトッピング等を選べるようにしています。

また、保護者向けに給食試食会を開催し、アンケートで感想を聞いています。丁寧にとっただしと、手間をかけた調理の繊細な味に、保護者から感嘆の声がありました。

◇今後期待される点

1. 経営課題でもある職員の確保・定着・育成のための総合的な仕組み作り

園が「保育の中で大事にしたいこと」は手引き等で明確にしていますが、法人や園の将来的なビジョンや職員の確保・定着・育成のための方針等が明確になっていません。中・長期計画を策定し、法人や園の思い描く将来を可視化し計画的に取り組むことが望まれます。さらに、職員が将来を見通せるよう、期待する職員像を明確にして、職員に人事考課基準や人材育成ビジョンを示すことが期待されます。

2. 個人情報保護やプライバシー保護に対する職員の意識向上への取組

個人情報保護やプライバシー保護について、新年度研修や職員会議で職員に周知を図っていますが、規程やマニュアルがありません。個人情報保護規程等を定め、何が個人情報なのか、何がプライバシー保護なのかも含め職員に周知し、定期的に確認す

ることが望まれます。

3. 業務の効率化への取組

園が大切にしている保護者とのコミュニケーションや、一人ひとりをよく見て子どもの要求に応える保育を継続するために、保育士の業務量が過多にならないよう、ICT化も含めた業務の効率化を検討し、進めることが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回第三者評価を受審するにあたり、各項目をクラスでしっかりと話し合い、それをまとめ保育園の良さや課題も明確となり保育の振り返りをすることができました。そして、今の保育園としての役割や情報、必要性などを知ることができ、大変でしたが良い機会となりました。

保育園運営では課題を知ることができました。改善すべき事が明確になったことで今後も出来ることを、行っていこうと考えています。また、これからは計画を立て行っていきたいと考えています。

保育内容では、大切にしている生活や保育実践を実際に評価機関の方々に見て頂いたことで、保育を理解して頂き大切にしている事を文章化して頂いただきました。評価機関の方々から見た新杉田のびのび保育園の良さを、正規職員やパート職員と研修や会議等で確認し合い、これからの保育に自信をもって行っていきたいと思います。そして、これからも良い所を継続していけるよう、また、新たな面白いと感じられる保育を見つけ、子どもたちと楽しんでいきたいと考えています。

保護者のみなさんには、日頃から新杉田のびのび保育園の運営にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。今回のアンケートも、お忙しい中答えて頂き、みなさんのご意見が評価に繋がっていると感謝しています。

今後も子どもを真ん中に、保護者の皆さんと職員で子ども達が安心して楽しい保育園生活が送れるよう、保育園の向上を目指してしていきます。本当にありがとうございました。

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり